



園だより 3月

令和8年2月27日
千代田区立麴町幼稚園
園長 木村 恭子

実りの3月 — 育った力を確かめて新しい春へ

園長 木村恭子

早いもので、今年度も締めくくりの3月を迎えました。子どもたちの姿からは、この一年の確かな実りが感じられます。

4歳児やま組

友達に自分の思いを伝えながら遊ぶ姿。

最後まであきらめずにやり遂げようとする姿。

みんなと一緒に気持ちや力を合わせる姿。

面白そう!やってみよう!と楽しむことは、自ら課題を見つけて取り組む姿です。



初めての“ハンカチ落とし”
学級のみんな一緒だと、なんでも楽しいね!

どれも、園生活では日々繰り返されることであり、特別な出来事ではないかもしれませんが、その一つ一つが、毎日の生活の中で積み重ねてきた大切な成長の証です。

3月は、「次の学年へ」「小学校へ」と気持ちが向かう時期です。だからこそ園では、子どもたちと一緒に「できるようになったこと」を確かめ合う時間を大切にしています。自分の育ちに気付くことは、「もうすぐ〇〇組だから頑張る」という背伸びではなく、「これだけできる自分だから大丈夫」という安心と自信につながっていきます。

3歳児はな組



繰り返し遊んだ劇遊び。
最後はおうちの人にいっぱい拍手をもらって大満足!

期待は、自信の土台の上に育ちます。安心は、これまでの積み重ねを認められることで生まれます。どうぞご家庭でも、この一年の姿を振り返り、「大きくなったね」「こんなこともできるようになったね」と言葉にしていただければと思います。その言葉が、子どもたちの心の中にあたたかな自信を育ててくれるはずですよ。

また、新年度を前に、身支度や持ち物の管理など、年齢に応じた生活習慣を改めて見直す時期でもあります。自分のことを自分で整えられる力は、次の一歩を安心して踏み出すための大切な土台です。園でも丁寧に支えてまいりますので、ご家庭でも「自分でできるかな」と一歩見守る時間を大切にしていただければ幸いです。

一年の実りを確かめながら、期待・安心・自信がふくらむ3月となりますように。そして、子どもたち一人一人が、自分らしい歩みで新しい春を迎えられることを願っています。

5歳児そら組



今年の雛人形制作はつるし雛に挑戦!
細かい作業にも根気よく熱心に取り組めます。